

科目名 (科目番号)	医療保健学セミナー (112291)	教員名	医療技術学科 教員	学科等	医療技術	必修	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				オフィスアワー		各担当教員シラバス参照		
授業概要	医療の現場でチーム医療の一員である臨床工学技士としての役割について学ぶと共に、医療技術の専門分野である臨床工学の専門家を目指し、目的意識を高めるために臨床経験を積んだ各教員による医療機関における臨床工学技士の業務や役割についてセミナーを行う。また実際に病院見学を通じて血液浄化部門、ICU・CCU・手術室などの集中治療室、ME機器管理業務について学び、臨床工学技士としてのモチベーションを高める。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習すること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	臨床工学技士のプロ意識について	到達目標:臨床工学技士について理解し、医療従事者のプロ意識とアマチアとの違いや、現場で培われた創造性開発について理解できる。 学習内容:臨床工学技士の歴史的発展と医療従事者としてのプロ意識と医療現場における創造性開発について学習する。(石山)					
	2	血液浄化業務(I)	到達目標:腎臓機能と腎臓病に係る透析療法を中心とした血液浄化とその臨床的意義について理解できる。 学習内容:腎臓病を中心とした血液浄化業務の概要とその臨床的意義について学習する。(篠田)					
	3	血液浄化業務(II)	到達目標:血液浄化療法で使用される装置、特に血液透析装置の原理・構造・性能などについて理解できる。 学習内容:血液透析を中心とした血液浄化装置の原理・構造・性能などについて学習する。(薬師寺)					
	4	呼吸療法業務	到達目標:人工呼吸器を用いた呼吸療法と装置の概要について説明できる。 学習内容:人工呼吸器を用いた呼吸療法業務とその意義について学習する。(中谷)					
	5	体外循環業務	到達目標:人工心肺装置の原理と役割について説明できる。 学習内容:人工心肺装置などを使用した体外循環とその意義について学習する。(中原)					
	6	安全管理業務	到達目標:医療機器・システムの安全管理業務の概略について説明できる。 学習内容:医療機器・システムの信頼性と安全性確保に必要な保守点検管理業務についてその概要を学習する。(関根)					
	7	病院見学	到達目標:見学を通して臨床工学技士の業務内容の概略について説明できる。 学習内容:茨城県内の臨床実習病院を訪問見学し実際の臨床工学技士の仕事について学習する。(中原・他引率教員)					
	8	病院見学	到達目標:見学を通して臨床工学技士の業務内容の概略について説明できる。 学習内容:茨城県内の臨床実習病院を訪問見学し実際の臨床工学技士の仕事について学習する。(中原・他引率教員)					
成績評価の方法・基準	与えられた課題に対するレポート点(100%)による。							
教科書	配布資料による							
参考図書	MEの基礎知識と安全管理			日本生体医工学会 ME技術教育委員会監修		南江堂		
教員からのメッセージ	配布資料などを参考に、パワーポイントおよび板書き内容をしっかりノートに書き留める。今年も病院見学時の感想文も含めたレポートを提出を必須とします。レポートはコメントを付して返却する。							